福澤記念文明塾　第 18 期

C グループ　要旨

味村、岩永、オリガ、加藤、五嶋、室町、八木田

Subara Syllabus（スバラシラバス）

1　どんな社会を実現したいか　- ビジョン

「大学４年生が、興味があるまたは必要だと考える授業に参加するのが当たり前になり、社会人になってから後悔しない社会」

2　現在どのようなことになっているか　- 現状

社会人の約 7 割が、学生のころ「もっと勉強しておけばよかった」と思っている※1

一方、大学４年生のほとんどが授業に出ていない※2。

社会人

順位	後悔していること	人数
1	勉強	83 人
2	語学習得	65 人
3	旅行（海外旅行）	57 人
4	恋愛	43 人
…	…	…

大学 4 年生

- 平均出席コマは 1.9 コマ/週
- 90%以上の人が必要単位が 10 以下
- 卒業に関係ない授業を履修しない人 68%

→理由：「受講する必要がない」が 41%

3　何が問題か　- 課題

「いい授業」の価値が大学生に伝わっていない。

現在のシラバス（履修案内）

- 教授の視点のみ
- どのような人におすすめなの？
- 授業によって自分がどう変わるの？
- 具体的な授業形式は？

ずばり、

授業の価値が伝わりづらい！！

4　提言　-　Subara　Syllabus

- 授業の価値を伝える新たな「履修案内」＝Subara Syllabus（スバラシラバス）の作成
- これまでの「教授の視点」に加えて、「学生の視点」「社会人の視点」も加えた３つの視点で、様々な授業の価値を伝える。
- 具体的な企画案
  - 「学生による学生のための授業特集。三田で一番『面白い』授業はなんだ！」
  - 「業界別！社会に出る前に学んでおきたいことベスト 10」
  - 「〇〇先生にインタビュー！あなたの授業の魅力は何ですか？」　etc.

- 提言の実行と拡大

時期	Action	Output/Outcome
2017 年 12 月 9 日 -	18 期 C グループを中心に企画・制作チームを発足	-
2018 年 4 月	慶應文系・春学期版プロトタイプ完成	文明塾生等 100 人の学生に配布し FB を受ける
9 月	慶應文系・秋学期版プロトタイプ完成	
2019 年 4 月	慶應文系・春学期版正式版完成・リリース。以降毎年改定。	✧　慶應のリソースを用いて全学生に配布。 →**平均履修数の増加**
10 月	慶應文系・秋学期版正式版完成・リリース。以降毎年改定。	
2021 年目標	SFC 版のリリース	-
2023 年目標	文明塾生のいる他大版のリリース	-